

国際機関連携無償資金協力「国民対話支援計画（UNDP 連携）」に係る車両 12 台の引渡式

2023 年 4 月 15 日（月）、アディスアベバ市内の国民対話委員会事務所において柴田大使は、メスフィン国民対話委員会委員長及びドゥ UNDP エチオピア事務所長とともに、「国民対話支援計画（UNDP 連携）」に係る引渡式に参加しました。

本計画は、2023 年 5 月に日本政府と UNDP との間で署名し、エチオピア国民対話委員会による円滑な国民対話プロセスの実施を支援するための 4 億 800 万円（約 300 万米ドル）の支援計画であり、今回の引渡し式では、日本国政府から UNDP を通じて国民対話委員会に対し、その計画の一部である車両 12 台の引渡しを行いました。今次車両の供与を通じて、国民対話のプロセスに係る同委員会の運営能力が向上し、全国で準備が進められている国民対話のプロセスがより円滑に進むことが期待されます。

本式典において柴田大使は「国民対話はエチオピアにおける永続的な平和の実現に向けてカギとなる事業であり、日本はエチオピアの人々のために重要な平和構築の事業を支援していきます。また北部エチオピアの早急な復興と安定が重要と認識し、国連機関や国際協力機構（JICA）を通じて、2022 年 11 月の北部紛争の停戦合意後、国内の紛争影響地に対して、4,000 万米ドル以上の支援を実施しています。」と述べました。



引き渡された車両



柴田大使によるスピーチ



ENDC に車両の鍵を譲渡



ENDC と UNDP 関係者との集合写真